

上の大君の日本國家である、政友會の中野實吉は軍人は人殺しの外政治は知らないと言つたがそれは軍隊の存在意義を知らぬ者だ、軍隊は國家の獨立國利民福の擁護者である現在の政黨は百姓を生かさずして殺してゐる従つて人を殺す者は政黨政治である。

政治は國民の實生活に即しなければならぬ、今日の政治家は少數財閥と結託して運動資金を取り其の餌で選舉民を釣つてゐる、彼等は政黨内閣を以つて憲政の常道なりと言ふけれども大命降下に依つて組閣するのである、民衆の生活を無視する政黨のみが政治を爲すことゝなれば人殺が憲政の常道と云ふことになる。

日本の軍隊は國民皆兵主義であるから軍人即國民である軍人と農民は同じ者である、農民即ち國家の干城である。昭和維新の斷行は皇道會の使命である、既成政黨の誤れる

政治を改革して國民自身の政治とせねばならぬ、九州男兒は明治維新を斷行したと同様に昭和の維新も諸君の手に依つて行はれねばならない。

諸君と共に昭和維新の斷行に邁進したい。

皇道會顧問陸軍中將 高 田 豊 樹

滿洲事變以來の皇軍の勇敢敏速は驚嘆に値する、然るに一方政界財界の巨頭が相次で倒された其の原因を考へねばならない。政治が腐敗し財閥と結託して横暴を極めてゐる現狀に憤慨してやむにやまれず行つた其の心事を考へねばならない。三井は政友に三菱は民政に夫々結託して國民を窮狀に陥れた現狀を見て黙つてゐられず若き軍人が立つたのである。長野縣下に於ける一七〇名の赤化教員、司法官の共產黨員是等の現狀はどうか。政治は腐り教育家は赤くなり民衆は窮乏する。在郷軍人と雖も一個の良民として政治